

科目名		単位数	課程・学科・学年		使用教科書名(出版社)			
論語研究		2	全日制・普通科・3年次		『論語』(ワイド版岩波文庫)			
科目の目標		1 東アジア漢字文化圏において、その文化的基層を広く支えてきた儒家の思想を伝える儒家の经典である『論語』を読み、我々のものの考え方や感じ方がどのような土台の上に立つものかを理解する。 2 『論語』の文章に広く触れ、言語によって伝承され続けてきた普遍的な人間性の追究について理解する。 3 『論語』についての理解や関心を深めることによって、古典に親しみ人生を豊かにする態度を育てる。						
時期 月 週	単元名	領域	指導 時数	単元で育成する資質・能力 ＜単元の評価規準＞	評価方法	主な学習活動	主な言語活動	教材及び教科 等横断的な視 点等
4月～ 9月	論語における複数の文章を読み比べ、ものの見方・考え方について考えよう	B読むこと	40	① 知識・技能 古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙をゆたかにしている。(1)ア) ② 思考・判断・表現 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。(A(1)ア) ③ 主体的に学習に取り組む態度 複数の文章の読み比べを通して、積極的に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持つ中で、自らの学習を調整しようとしている。	記述の点検(ノート) 記述の点検(プレゼンテーションシート) 記述の分析(ペーパーテスト) 記述の確認(振り返りシート)	○作品から伺える当時の社会情勢について調べまとめる。 ○共通するテーマの文章を複数読み比べ、文章の構成や展開について考えたことをまとめる。 ○論語におけるものの見方・考え方の特徴について考え、発表する。	論語を通して読み、その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて調べて発表したり議論したりする活動。 (関連：[思考力、判断力、表現力等] A(2)ア)	「論語」 地理歴史、公民
10月～ 1月	論語にものの見方・考え方と現代の諸問題について考察しよう	B読むこと	30	① 知識・技能 古典を読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国などの外国の文化との関係について理解を深めている。(2)ア) ② 思考・判断・表現 「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。(A(1)カ) ③ 主体的に学習に取り組む態度 全章段の読み比べを通して、積極的に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持つ中で、自らの学習を調整しようとしている。	記述の点検(ノート) 記述の点検(プレゼンテーションシート・報告書) 記述の分析(ペーパーテスト) 記述の確認(振り返りシート)	○儒家の思想が日本文化にどのような影響を与え、人々に受容されてきたかを調べ、まとめる。 ○論語における複数のテーマから一つを選び、それに準ずる複数の文章と現代の諸問題との関連をまとめ、考察したものを発表する。	論語における文章を複数読み比べ、作品の特徴などについて発表したり報告書にまとめたりする活動。 (関連：[思考力、判断力、表現力等] A(2)オ)	「論語」 地理歴史、公民
域 ご と の 指 導 時 間 数 の 計	話すこと・聞くこと							
	書くこと							
	読むこと		70					
指導時間数の合計			70					